



スクールレポート

SCHOOL REPORT 62

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「お祭り広場」と「親子学級」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

福江小学校「お祭り広場」

「感謝」の気持ちを込めて

毎年、祖父母の皆さんを招待し「福小お祭り広場」を行っています。これは、祖父母の皆さんに感謝の気持ちを込めて、一緒に楽しんでもらうための行事です。子どもたちは、1学期に学習で学んだことを生かし、学習発表会をしたり自分たちで考えたゲームを祖父母の皆さんと一緒に楽しんだりします。

1年生は「はっけん！がっこうのひみつ」、3年生は「ウサギ！ふれあい広場」と題したお店を出し、自分たちが学校を探検して発見したことや、獣医さんから学んだウサギの秘密をクイズにして発表しました。

お祭り広場を終え、子どもたちからは「ぼくたちで考えたお店が、おじいさんたちを喜ばせることができたことがうれしかった」「おばあちゃんから『クイズの読み方がわかりやすかったよ』『やさしく案内してくれてありがとう』と言われてうれしかった」という感想が聞かれました。どのお店でも、祖父母と楽しむ子どもたちの姿が見られ、笑顔いっぱいの日になりました。

●自慢げに学校のひみつを発表する1年生



●子どもと一緒にウサギの鼓動を聞く参観者



●海岸に打ち上げられたごみを拾う親子清掃

野田小学校「親子学級」

“ふるさと野田”を愛する心を

5月24日(金)、仁崎海岸で親子学級を実施しました。全校児童、教職員、保護者など総勢約400名が参加し、海岸清掃と潮干狩りを行いました。これは、平成14年から地域の皆さんの協力により毎年行われ、親子学級として継承されている行事です。

当日は快晴。まぶしいほどに輝く海を背にして、親子でゴミを拾います。「こんなにあるよ」「みんなで拾うと一気にきれいになるね」そんな声が聞こえてきます。ゴミは大型コンテナ1杯、軽トラック2台分にもなりました。

きれいになった海岸を眺めながら、親子でお弁当タイム。そしていよいよお待ちかねの潮干狩りです。たくさんの笑顔があふれ、波打ち際からは歓声が聞こえてきます。アサリやヒトデを手にして子どもたちは大喜び。

親子の絆を深め、また地域の方とふれあう機会となりました。そして“ふるさとの海”“ふるさと野田”を愛する気持ちが育まれていることを実感しました。



●親子潮干狩り、たくさんのアサリが採れました